祝 開校50周年　50ème anniversaire, depuis1973

日仏文化学院

パリ日本人学校

「あ・な・た」を大切にする 心のふるさとパリ日

校　訓

明るく
仲よく
たくましく

令和5年度 学校だより
第2号 5月3日発行

“さわやかに” さつき（皐月）5月のスタート!

令和5年度がスタートして約3週間が過ぎて5月となりました。(フランス語では Mai)パリ日では毎年5月に「こいのぼり」を飾って、日本の季節感を味わってもらっています。この「こいのぼり」をよく眺めるとおなかのあたりにたくさんの寄せ書きが見られます。寄贈の際、全校児童生徒が、後に続くパリ日の児童生徒のために書いてくれたようです。まるで 50 周年を迎えたパリ日へのエールのようです。

令和5年度 第51回入学式終了 4/12（水） ～校長式辞から～

在フランス日本国大使 下川眞樹太 様、本校理事長 西澤宏章 様をはじめ多くのご来賓のご臨席の下、久しぶりに完全マスクなしの入学式が行われました。以下に校長式辞（抄）を載せます。

「ご入学おめでとうございます。小学1年生の皆さんに、三つのお願いがあります。一つ目は「あかるく」です。教室では、明るいあいさつや、明るい返事、明るく進んで勉強や活動に取り組めるといいですね。二つ目は「なかよく」です。どんなおともだちとも仲よくできるといいですね。お友だちの良いところをたくさん見つけてください。また、交流会などで知り合う外国のお友達とも仲良くしていきましょう。三つめは「たくましく」です。まずは、たくましい丈夫な体を作るため、「早寝早起き朝ごはん」を守り、学校では思い切り体を動かしましょう。そして、少し嫌なことがあっても、くじけない、強い心を持てるといいですね。

次に、中学1年生の皆さんに、「挑戦」という言葉を贈ります。昨年のサッカーワールドカップ日本代表や野球 WBC の中心選手の多くが、海外で「挑戦」してる選手でした。本校はグローバル人材の育成を目指していますが、文化大国フランスにいる皆さんは国際感覚を身に付けるのに恵まれた環境にいます。ぜひ、「将来の日本をリードするのは自分たちだ」という気概を持ち、色々なことに「挑戦」してみてください。本気の「挑戦」には必ず「感動」があり、自分を変えてくれる何かがあります。入学式という節目は、「挑戦」を志すのにふさわしい時です。パリ日の先生方は、皆さんの挑戦を本気で応援します。

最後に保護者の皆様、本日から大切なお子様をお預かりしました。ラグビーワールドカップフランス開催の年、「ワンチームパリ日」として一丸となって教育に当たります。ただ、子育ては筋書きのないドラマのようで、壁に突き当たることがあるかもしれません。そんな時、お子さんと保護者の皆様と教職員がワンチームで歩むことが大切と考えております。お子様の成長のため、担任そして本校へのご支援とご協力を、心からお願い申し上げます。

本日はまことにおめでとうございます。」

【入学式　歓迎の言葉】 児童代表　小学部6年1組　ＫＹ

新1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。僕たち在校生は、皆さんの入学を楽しみに待っていました。みなさんが入学したこのパリ日本人学校には、楽しいことがたくさんあります。その中でも僕が皆さんにぜひ知ってほしいことを三つ紹介します。

一つ目は「パリ日祭」です。この行事は、それぞれの学年が一致団結して素晴らしい劇をします。クラスで協力してたくさんの準備をするのでその分本番では、大きな達成感を得ることができます。二つ目は「運動会」です。この行事は赤組と白組に分かれて勝ち負けを競い合います。パリ日ではダンスや徒競走、応援合戦などをします。ここでも仲間とうまく一致団結することでクラスの絆が深まり、楽しさをいっぱい感じます。三つ目は、色々なところから来た友達と仲良くなれることです。日本からだけでなく、世界の色々な国からの転校生もいるので、さまざまな国の文化や習慣について知ることが出来ます。このように楽しいことを一緒にして、仲良くなりましょう。僕たちは、みんなが楽しいと思える学校にしたいと思っています。もし困ったことがあれば、迷わず、まわりのお兄さんお姉さんをたよってください。力を合わせて、笑顔いっぱいのパリ日にしていきましょう。

生徒代表　中学部3年Ａ組　ＮＹ

新1年生の皆さん、ご入学誠におめでとうございます。皆様の新たなパリ日本人学校での生活が充実する事を心から願っております。さて、新中学1年生の皆さん。中学生としての新たなスタートに、心を躍らせている人もいれば、少し不安を感じている人もいるのではないでしょうか。そこで、私から二つほどパリ日中学部の特徴をお伝えしたいと思います。

一つ目は、中学部内の仲がとても良い事です。中学部では合同授業が多く、他学年の人と関わる機会が小学部と比べ、圧倒的に多いです。そのため、中学部全体が一つのクラスのような仲になる事ができます。二つ目は、自分達で楽しみを作れる事です。中学校生活を充実して過ごせるかは自分次第、という事です。中学校生活は長いようで短いです。皆さん、これから一緒に楽しんで行きましょう。皆さん、少しは中学校生活を送るのが楽しみになったでしょうか。まだまだ、不安が残る方もいらっしゃるかもしれません。しかし、皆さんには、優しくて頼もしい先輩がたくさんいます。一緒に、良いパリ日を作って行きましょう。

【入学式　新入生代表の言葉】 新入生代表　中学部1年Ａ組　ＨＮ

暖かな春の訪れと共に私たちは今日、伝統あるパリ日本人学校の中学生になりました。新しい生活の始まりに少し不安で緊張していますが、「これからどんなことが待っているだろう」という期待で胸が一杯です。 僕は小学部での学習や行事を通していろいろなことを学びました。それは、たてわり活動では班長、委員会では委員長を務め学んだ、計画することの大切さや、司会や話し合いを進めたりすることの難しさです。その中で僕が中学生に憧れた出来事がありました。それは、提言フォーラムでの司会です。僕はうまく提言をして納得してもらうのが目標で、それを達成するために必死でした。しかし、中学生は納得できる提言を発表するだけでなく、みんなの考えを引き出しながら上手に、話し合いを進行していました。心から「すごいな、かっこいいな」と思いました。今日から僕も中学生の仲間入りです。僕もそんなかっこいい中学生を目指して、積極的に話し合いに参加したり、色々なことに挑戦したりしていきたいです。また、もう一つの目標が、中間テストと期末テストでいい点数を取るために計画的に勉強することです。中学部入門講座では先輩方に勉強が難しくなると教えていただきました。だからこそ、予習・復習をしっかりして、苦手意識を持っている漢字も得意になれるよう頑張りたいと思っています。これからは小学部での生活とは違い、自分で考え行動する場面がより増えると思います。時には立ち止まってしまうことあるかもしれません。そんな時は先輩方、先生方、保護者の皆様、厳しくも暖かいご指導をよろしくお願いいたします。最後になりましたが、本日は私たちの入学にあたりこのような式を実施してくださりありがとうございました。

令和5年度 着任式・始業式実施 4/11（火）

【着任式 歓迎の言葉】　小学部代表 6年1組 ＳＨ

新しく来た先生方初めまして。僕たちは、先生方に会うことをずっと楽しみに待っていました。パリ日での学校生活が楽しくなるよう、パリ日について紹介します。パリ日には楽しい行事がたくさんあります。自分の特技やすご技、仲間との協力プレーなどを発表し合うパリ日ハッピーショウタイム。それぞれの学年で決めた目標に向けて劇の練習をし、他学年や保護者に成長を見てもらうパリ日祭。特にこの行事では、仲間との団結や協力の大切さを改めて感じることが出来ます。また、たてわり班で活動し、他学年との仲を深めることのできるベルサイユ遠足もあります。普段話さないような人と関わり、小学部の絆を深める大切な行事です。

転出入が多く、入れ替わりの激しいパリ日ですが、子供たちは明るくて優しい人たちがたくさんいます。どんな子に対しても温かく関わり、たくさんの人が先生や生徒にあいさつをし、とても元気な学校だと僕は思います。そんなパリ日が僕は大好きです。新しい先生方も何か困ったことがあれば、ぜひぼく達パリ日の児童に何でも聞いて下さい。一緒に過ごせることを楽しみにしています。これから、よろしくお願いします。

中学部代表 3年Ａ組 ＳＭ

新たに着任した先生方、ようこそパリ日本人学校へ。生徒一同、先生方がいらっしゃるのを楽しみに待っていました。この、パリ日本人学校は全校生徒約150人ちょっとと少ないですが、小学一年生から中学三年生まで学年を超えて仲が良く、交流する機会も多いです。ほかにも、パリ日は社会科見学などをする機会が多く、有名な美術館などに行ったりと貴重な体験をすることができます。パリ日のいいところはたくさんあります。なので、先生方もパリ日での生活の中で、たくさんのいいところをみつけて、そしてたくさんの楽しい思い出を作っていってください。

【始業式代表の言葉】　3年1組 ＳＳ 「時間を守って行動すること」

２年生のときのぼくは時間を確認しながらしたくをしたり、行動したりすることがうまくできませんでした。ぼくは、たいてい朝、おきるとぼーっとしてしまって、朝ご飯を食べるのが遅くなったりしていました。学校に行く時間に近づくと慌てて家を出ていました。学校の昼休みや業間休みの時間には遊ぶのに夢中になり、大慌てで教室に戻ったこともありました。だから、ぼくの３年生の目標は時間をしっかり確認して行動できるようになることです。そうすることで、時間に余裕をもって行動することができ、朝バスポイントに向かうときには、お父さんお母さんお姉ちゃんと楽しく話しながら行くこともできるし、休み時間後の授業ももっと集中して取り組むことができると思うのでがんばりたいです。

6年1組 ＭＹ 「信用してもらう」

私は、6年生での目標があります。それは小学部最高学年として下の学年を引っ張っていけるようになるということです。下の学年を引っ張っていくことで大事だと思うことは、私達がやっていることを信用してもらい、付いていきたいなと思える存在になることです。学校の印象は、私達の行動で決まり、パリ日がどのくらい良い場所になるかも私たちの行動によって変わってきます。私達が悪い行動をすれば、みんながついてこなくなり、学校が過ごしにくい場所になってしまいます。だから、みんなに信用してもらえるように考え、行動し良い学校を創っていきたいです。そのために、必要だと思うことが二つあります。一つ目はみんなとの絆を深めることです。もし何も知らない人がリーダーになったら不安です。だから、みんなとたくさんあいさつなどをして交流を深め、仲良くできる関係をつくっていきたいです。二つ目は、そのことを正しく判断し、それを最後までやり遂げることです。しっかりと計画を立て、時間までに終わるよう責任を持って取り組めるような力をつけていきたいです。これからはこの二つを意識し、みんなを引っ張り、安心して過ごせる学校を友達と共に創っていきたいです。

中学部 3年Ａ組 ＩＹ 「頑張りたいこと」

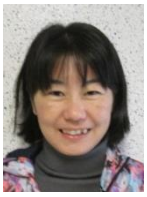
私の今年頑張りたいことはなんといっても勉強です。とうとう受験の年になりました。私は中学1年生の一学期までアメリカの現地校で過ごしたので、日本の勉強についてまだ不安があります。テストの文章題の意味が難しく、漢字や難しい熟語を使うことが苦手です。苦手なことが多いということは、伸びしろも多いということです。私は苦手なことを克服するために、コツコツ勉強に取り組むことを始めています。苦手な科目や単元を積極的に勉強すること、特に1年生の1学期に授業で受けていない単元を補っています。受験までの約9か月、最後まで頑張れるように、心と体調を整えて、後悔がないよう、勉強に取り組んでいきます。受験生とはいえ、仲間と過ごす最後の大事な一年間でもあります。ですから、友達と一緒に充実した学校生活を送りたいと思っています。運動会やパリ日本人学校 50 周年式典などの行事では一緒に全校を盛り上げて成功させたいです。また、長く続く受験勉強期間は、勉強を教えあったり励まし合うなどして、お互いを励ましあいたいです。そして、パリ日での最後の1年間で友達と一生忘れられないたくさんの思い出を作っていきます。また、今までの先輩方がしてくださったように、中学部全体の仲が深まるようリードして、中学部の後輩にパリ日の校風や伝統を引き継げるような行いをしていきたいです

令和５年度 新派遣教員の紹介

〇教頭 田和俊一（たわ しゅんいち）

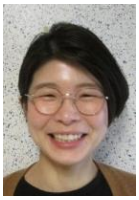
関西は大阪市内で生まれ、大阪府下で育ち続けてきました。今回は2回目の海外派遣となります。前回は中国上海日本人学校で中学部の担任、理科を担当しておりました。今回は、教頭職ですが中学部の理科も担当しますので、大変楽しみにしております。毎朝、通学バスや登校して来る児童生徒のみなさんの「元気なあいさつ」に、毎日元気をもらって生活がスタートしております。今後も元気なあいさつを期待しております。

〇教諭 岩本 エリザ（いわもと えりざ）



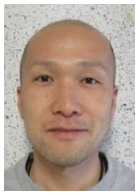
神奈川県横浜市から参りました。中学部3年Ａ組担任で中学部の英語、中1と中2の選択英語、小6の英語、小3と小4の選択英語を担当します。食べることと運動することが大好きです。ブラジルで生まれ育ったので、ポルトガル語が話せます。ここでは絶対にフランス語をマスターしたいです。こちらに赴任して2週間、毎日子供たちに助けられています。この出会いを大切にし、毎日笑顔で過ごせるように尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

〇教諭 瀬川 優（せがわ ゆう）



北海道、帯広市から参りました。中学部2年の担任と、中学部の数学を担当します。自然豊かで文化芸術が身近に溢れるこのフランスで、素直で温かなパリ日の子供たちと共に新年度を迎えられたことをたいへん嬉しく思っています。教職員、保護者の皆さま、地域の皆さまと共に、子供たちの成長を見守っていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

〇教諭 塚本壮人（つかもと まさと）



今年度よりパリ日本人学校の一員になりました。大阪府の南部にある泉佐野市から参りました。泉佐野市の活気溢れるエネルギーと子ども一人一人を大切にする人権教育の視点で、子どもたちの成長の一助になれるように「子どものために」先生方と力を合わせ、「子どものために」保護者の皆様とつながり「子どものために」一生懸命務めさせていただきます。よろしくお願いします。

〇教諭　橋本恵子（はしもと　けいこ）

　はじめまして、鳥取県から参りました。担当教科は保健体育で小・中学部の保健体育と、特別支援の授業を担当いたします。所属は中学部副担任です。私のモットーは元気・根気・笑顔です。活気ある元気な子供達と、全力で前向きに粘り強く、毎日笑顔でいっぱいお話をして、一緒に学習や活動に取り組みたいと思います。「先生と一緒に話をすると元気になったわ～！」と言われることが目標です。よろしくお願いいたします。

〇教諭　森原朋也（もりはら　ともや）

　鹿児島県南九州市から来ました。パリ日本学校に派遣されることが決まった時から、パリ日の子どもたちに会うことを楽しみにしていました。始業式に子どもたちに会うと笑顔で迎え入れてくれてとても嬉しかったです。私の教師としてのテーマは「楽しい」です。分かりやすくて楽しい授業づくり。そして、みんなが学ぶって楽しいなという思いをもってくれたら嬉しいです。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

授業参観・学級懇談会実施　4月28日（金）

　たくさんの保護者の方のご来校をいただき、今年度最初の授業参観・保護者会が開かれました。4月に入って間もない中での授業でしたが、どの学年も真剣な授業風景が見られました。また、学級懇談会ではホワイトボードを活用した自己紹介が行われ、和気あいあいとしたムードが伝わってきました。これから1年間よろしくお願いします。

永岡桂子文部科学大臣ご来校　5月2日（火）

　5月2日の午前中に永岡桂子文部科学大臣の訪問がありました。多くの授業を参観していただいたり特別教室などの施設をご覧いただいたりしました。また、これからのパリ日の在り方についての意見交換も行いました。授業中の子どもたちや先生方をご覧になって、大臣からは「落ち着いた良い校風の学校」というおほめの言葉をいただきました。

　また、日本からのお土産として、皆さんが対話的な授業でいつも使う、ホワイトボード50枚、ホワイトボード用イレイザー50個、ホワイトボード用黒ペン100本の目録をいただきました。さらに、全校児童生徒と先生方のために、文部科学省特製のボールペンもご用意いただきました。これらは5月3日（水）の全校朝会で紹介しました。貴重な品の数々、これからの学習などで大切に使っていきましょう。

……

※学校だより　第1号　教職員紹介における追加訂正等について

　①（追加）特別支援教育支援員　折口志都（おりぐち　しず）さん　原則として毎週木曜日に来校

　②養護教諭　（正）亀山奈穂子　（誤）亀山菜穂子　③（追加）英会話講師　グレッドヒル＝リチャード